

2019 年市議選立候補者アンケート

前回の平成 27 年市議選挙から 4 年間が経過しました。この 4 年間に、所沢市の人口は 343 千人から 344 千人とわずかに増加しました。また、所沢市財政状況を表す経常収支比率は平成 29 年度決算で 94.9%と余裕のない硬直状態にあります。このような現状下において、さまざまな課題が所沢市にはあります。二元代表制の一方である市議会の立場から、率直なお考えをいただきたいと存じます。

質問1: 従来はある程度余裕のあった所沢市の財政は、今後ますます厳しくなると予想されます。下記の項目にどのような対策が必要だとお考えですか？

(カッコ内に積極的な提案をご記入下さい)

歳入増加策として:

1) 現役世代/子育て世代の住民増加策

(先ずは子育て世代の経済的負担を軽くすると共に子供たちを健全に育成できる環境整備を行うことで、未来を担う子供たちの世帯を増やしていきたいと考えている)

2) 雇用促進策

(所沢市は、高度成長期の頃から東京のベットタウンとして発展してきたが、大企業の誘致を積極的に行うべきと考えている。これにより、雇用対策および税制収支を改善したい)

3) 低い納税率の向上策

(上記の通り、サラリーマンからの納税率を上げるのではなく、大企業や大規模商業施設を誘致することで納税率の向上策とする)

4) その他自由意見・提言()

歳出削減策として

1) 人件費及び物件費の抑制策

(経費に関しては、新規の立候補でもあり、詳細を把握できていない。市議に当選できたら内容を確認し、削減策を検討していきたいと思う。但し、小中学校の統廃合については適正規模まで進める必要があると考えている)

2) 公共施設マネジメントをどのように進めますか。

(目的や利用状況を見直し、本当に必要な施設は何かを前向きに検討したいと思う)

3) 学校の統廃合や公共転用について、どのように考えますか。

(上記(1)の通りだが、廃校跡地利用については、街の活性化や文化・スポーツの向上およびお年寄りと子供たちのコミュニケーションの場として役立つものにしたい)

4) 福祉関係費が膨らんでいます。

① 見直すべき項目/節減すべき項目がありますか？

(少子高齢化でお年寄りが増えていく傾向にあり、福祉関係費がある程度膨らんでいくのは止

むを得ないと考える)

② この分野で重点配慮すべきものは？

(市全体について、公平・平等であるべきであり、偏り傾向があれば正すべきである)

5) 広義の補助金(負担金・補助金・交付金)が多額になっています。

① 現状で廃止してもよい補助金がありませんか。

(補助金を把握していないため、今後検討する予定)

② 逆に支給に値する活動で補助対象になっていない団体/活動があれば？

(上記と同様)

6) 行政監査のあり方について、どのように考えていますか。

(私は、内部監査士の資格もあるので、現状を確認してから検討する)

7) その他自由意見

(公共業務の ICT 化を推進し、業務の効率化と利便性の向上を図る)

質問2: 地域コミュニティと市民参加と少数者配慮などについて

1) 自治会の加入率が下がっています。地域コミュニティを促進するにはどのような政策が必要と考えますか。

(自治会加入の目的を明確にし、有益性を向上させる)

2) 市政と市議会への市民参加の必要性について、どう考えますか。

(基本的に個人の自由と考える)

3) 所沢通信基地問題について、どう考えますか。

(全面返還および返還跡地の有効活用について全力で取り組みます)

4) 文化芸術振興ビジョンができました。文化的連携をどう進めていけばよいと考えますか。

()

5) いろいろな情報公開がなされています。どうすれば、市民に役立つとお考えですか。

()

6) 男女共同参画、障害者支援、LGBT 対応など少数者への配慮について、どう考えますか。

()

7) その他の自由意見・提言

(文化・スポーツ面においては、国際的なイベントができるような施設や体制を作り、継続的に運営できるようにしていきたい。所沢には、さいたまスタジアムやさいたまスーパーアリーナのような設備はないが、まずは立派な体育館があるので、バスケットボールだけでなく、バレーボールや卓球、バドミントンなど実業団やプロリーグの試合を開催できるようにしたい。)

質問3: 地域の活性化・まちづくり及び環境問題について

(具体的提案があればご記入ください)

1) 高齢化した住民の足がありません。私鉄バスの減便など公共交通の空白地域の問題について、どう考えますか。

(ところバスを有効活用する方向で検討したい。特にお年寄りの通院や買い物等に配慮した

い)

2) 産業振興ビジョンができました。企業誘致について、どう進めますか。

()

3) 廃棄物の減量・リサイクルについて

(民営化の方向で検討したい)

4) 廃棄物処理コストの削減について

()

5) 農業従事者が減少しています。生産緑地を含めた近郊農地のあり方について、どのようにお考えですか。

()

質問4: 高齢化問題、子育て問題について

1) 「住みよい街」を作るため、下記の項目にどのような政策が必要とお考えですか。

① 高齢者の問題について、

(介護施設の充実と健康なお年寄りが楽しめる場所を提供すること)

② 子育ての問題について、

(児童虐待やいじめ問題・不登校等については、社会全体で意識する必要がある。また、文化・スポーツ面で優秀な才能を伸ばせるような環境整備と子育て世代を経済的に支援できるような体制が必要である)

③ 市と市民の協働について

()

2) また、他市に優れた事例がありましたら、当市の財政事情を踏まえて実効性のある提言をお願いします。

()

質問5: 立候補した動機と、議員として実現したいこと

1) 立候補した主な動機をお聞かせ下さい。

(吾故郷である所沢の街を活気のある住みやすい街にしたいとの思いから立候補した)

2) 一番実現したい政策を3つ上げてください。

① (子育て世代を支援し、未来を担う子供たちを増やす。(魅力ある街づくり))

② (大企業や大規模商業施設を誘致し、財政の健全化を図りつつ、活気のある街づくりを行う)

③ (お年寄りが安心安全にかつ、楽しく生活できるような環境を整備する)

以上

ご協力有り難うございました。

お名前をご記入願います。(近藤 ひろし)